

【2024年薬学部生への受験について】 現在入社した薬学部生の中には、国家試験不合格者で3科目受験の者もいる。薬学部だからという理由で他学部より有利に学生のうちに1科目で受験し合格できるということはないよう、基準をしっかりと決めてほしい。【事務手続き】 MR認定センターからの請求書をPDFで送信をお願いしたい。在宅勤務の場合もあり、対応が間に合わないことがある。

【システム】MROにて教育の実施報告をする際、記載可能文字数が少ないです。簡潔に書かないといけなことは承知していますが、内容・実施方法・SBOの結果・効果を上げた事項・課題・改善策を記載するには少なすぎる気がします。

<要望> 下記3点の要望を挙げさせていただきます。製薬業界の教育担当者同士の交流の機会の設定。MR認定試験制度改革についての引き続きの情報提供。MRフォーラムのオンデマンド配信。<本アンケート「Q.25のMR認定証の携行、MRバッジの着用割合」の回答について> 通常医療機関を訪問し活動を行うMRと所属長へ、MR認定証の携行及びMRバッジの着用を指示していますが、本アンケート回答時までには携行・着用実態の調査を行っていないため、回答として「わからない」を選択しました。今年度の所長同行評価時にMR認定証の携行・MRバッジの着用を確認する等の対応を検討しています。

2021年度もコロナ禍の影響で全国的にMR訪問は規制され、弊社のMRはほとんどの医療機関へ訪問できておりません。弊社は、消毒薬や局方品を扱う医薬品会社ですので、新医薬品やジェネリック品を扱う会社とは業態、教育研修を取り巻く環境は異なっております。特に、ICTを活用したリモート環境の整備が遅れておりますので、そうした状況も踏まえて、教育研修のご指導をお願いします。

CSOでは運営上、解釈が難しい点が出てきています。その都度、ご相談させていただきますが、CSOビジネスの形態にもご理解を頂きながら、ご助言を頂戴したいです。

MR、医薬品業界を取り巻く環境が変更する中、センターからの情報発信も大変ためになります、引き続きよろしくお願ひ致します。

MRO・センターホームページ とともに 企業ログイン後の場所に『問い合わせフォーム・メール』などが掲載されていると、助かります。

MROで実務教育の報告作業を行う際、対象者名簿をcsv形式等でアップロード登録できる様にシステムの改善をご検討頂きたく存じます。異動者・退職者多い場合、一度全員選択をした上で手作業で該当者の選択・未選択を入力する必要がある為、社員数が多い企業にとって負担の大きい作業となっております。オペレーションやシステムの改善を早期に進めて頂き、より早く“質”の部分について業界全体で取り組んでいけるように改革の推進とご支援をお願いいたします。

MROとMR学習ポータルを統合して欲しい。

MROのシステムが相変わらず複雑であり、もっとシンプルにできないものではないでしょうか。いつも悩まされます。

MRがプライドと将来への希望を持って働けるように、医師・薬剤師・その他の医療関係者、厚生労働省をはじめとする規制当局に対して製薬協とタイアップした活動のイニシアティブをとっていただきたい。薬機法の精神の一つである市販後の安全性確保は、MR抜きに成り立たないことは厚生労働省も認めているし、医療関係者もMRによる情報提供活動の有用性を認めている。財務省のMR＝コスト論に対して、コスト以上に価値を生んでいることを各社が証明していく必要はあるが、それを集約して情報発信することがセンターと製薬協に求められており、特にMRの質に関して、より具体的な言葉で情報発信できるのはセンターだけだと思います。

MRテキストに関連するPPT等、導入研修講義で使えるPPT等用意頂けると導入研修や継続教育で使えるので可能であれば作成を希望します。

MRの在り方が激変している中で、MRの資格を維持するためのベースの部分を担当していただいていますので、ありがたいです。

MRフォーラムを一步前進させ、分科会のような細分化された講演や交流の場を設けていただきたい。

MR学習ポータル管理システムの改善(Q13)をお願い致します。

MR学習ポータルを導入することにより、MRの企業間異動に関する手続きが軽減したように感じます。ただ、中にはポータルを利用していない企業から転籍してきたMRもあり、担当者名や連絡先、継続教育の実施状況等が容易に入手できない煩わしさは残っております。難しいかとは思いますが、ポータルを利用していない企業の連絡先を入手できるツールがあれば便利だと思います。

MR資質向上に向けて、今後とも教育資料の提供や教育方法等のご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。

MR認定センターにて、お世話になっている役員・評議員の方々に連絡を実施されていると思います。MR認定センターホームページに、記載されていないような特殊な案件(高久 史麿 逝去など)については、関連会社の担当者にも情報を開示していただくことは可能でしょうか?。宜しくお願いお願い申し上げます。

MR認定センターのカレンダーを作成してもらいたいと思います。例えば、「提出物であれば、いつまでに提出しなければならないのか?」また「イベントがあれば、いつまでに申し込みを行わなければならないのか?」などが分かるようなカレンダーを作成していただけたらと思います。それをホームページの最初に載せていただくと大変使い易いものになると思います。ご検討を宜しくお願い致します。

MR認定センターへの問い合わせメールアドレスがいくつかあるようですので、問い合わせ項目別のメールアドレス一覧を教えてください。

MR認定要綱の理念に共感しています。製薬業界が社会から理解され、MRのステータス向上につながるような改革をこれからも実施していただきたい。

Q27と重複するが、標準的な実務教育のカリキュラム案を提示していただきたい。

Q27にも記入した内容と重複致しますが、倫理の教材をMRセンターで作成をお願い出来ればありがたいです。

アンケートや報告書等をWebから入力し提出する場合(本アンケートなど)、一次保存できるようにしてほしい。関係者に最終確認した後に提出したい場合があるため。

いつも、目標設定、実施報告など、ご親切にサポート頂いております。不足の部分も、的確にご指摘頂いて大変助かります。このまま、サポート頂けますと有難いです。

いつもありがとうございます。

いつもありがとうございます。より使いやすくなるよう、改善いただけますと幸いです。

いつもお世話になりありがとうございます。特に要望はございませんが、MROが慣れるまで少しわかりづらいです。今後ともよろしくお願いいたします。

いつもご支援いただきありがとうございます。顧客から求められるMRの教育を今後も継続していきたいと考えておりますが、そのためには業界全体の情報を入手できるMR認定センター開催の会が重要と考えております。引き続き会の企画・開催の程、よろしくお願いいたします。

いつも温かいサポートありがとうございます。至らぬ点が、多々ありますが、引き続きよろしくお願いいたします。

いつも丁寧にサポートや質問などに対応いただき助かっております。

いつも不明点に関してご回答ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

いつも問合せに対し明確にお答えくださりまして有難うございます。引き続き分かり易い制度・仕組みづくりと、ご説明を賜れますと幸いです。

インストラクター同士の情報交換の場。インストラクターのスキルアップ研修の実施。

ご質問に対し、紋切型のご回答を頂く場合があります。企業の実状に応じたご対応を頂けると幸いです。

ジェネリックメーカーのGIO・SBOや研修体制について共有してほしい

セキュリティーの問題かもしれませんが、お知らせを見るときHPにログインしないと見れないのでメールに添付するなど簡易化してほしい。MROで学習ポータルを管理する際、検索?チェックが一人ずつしかできないため、一括してできるような方法があるとよい。企業間異動者が学習ポータルのID、パスワードを忘れていた場合も自分で対応できる仕組みがあればよい。

センターからの発信通知がメールで届かないことで、確認漏れが発生してしまうため、改善化可能であればお願いいたします。

センターはもっと積極的に情報発信をしてほしい。(メーカーに対しても通知だけでなく、役立つ情報発信や世間に対してもMRの役割等を発信してほしい。以前のユーチューブのMR動画は良かったが、すでに閲覧できなくなっている。期間を限定する必要はないと思う)

ポータル管理者用とMROの使い分けの必要があるのでしょうか？使い勝手が悪いように思います。

ホームページの「登録企業の連絡先」がMROと連動していると変更時に瞬時に反映され良いと思います。

まだ、新制度になって1年でございますので、今後いろいろと気づいた点が出てまいりましたら、よろしく願い申し上げます。

より価値の上がる(優位性の上がる)認定制度を構築してもらいたい。

リアルタイムでの講習等の参加が難しいケースがあるので、現在と同じ録画でのご提供を続けて頂けると大変助かります。よろしく願いいたします。他社と意見交換が出来るような、オンラインでのワークショップ等も検討いただきたい。(かしこまった形式ではなく、希望者がカジュアルに参加できる形式を希望します)

案内文書の末尾に期限を赤字記載いただくとメモを残します。これまでもそのようにしていただいておりますら申し訳ございません。今後さらに注意します。

以前のような、新たにトレーナーとなった者に対するインストラクションデザインなどの基礎研修を復活いただきたい。

引き続きご指導のほどよろしくお願い致します

引き続きよろしくお願い致します。

各企業ごとに規模や取扱い分野がことなるので、以前のように各企業のやり方、考え方をもっと尊重してほしい。

継続教育研修への資料をセンター主導で作成する→外部機関の方が質が良いので中止した で終わらないで、外部機関へのアクセスをセンターが主導する等、存在する意義を明確にしていきたいです。

研修報告の際の文字数制限をもう少し緩和して欲しいです(500文字→1000文字程度)。各社がどのような復帰プログラムを実施(実施の予定)しているかを共有して欲しいです。

今後とも貴センターと企業側とのコミュニケーション機会を増やし、事前に予防できる対策について相談しながら柔軟に対応できればと考えます。

昨年と同じ要望を致しましたが、学習ポータルシステムの「MR解除依頼通知」機能で、依頼先企業を選択するプルダウンの企業名を五十音順または検索機能を付けていただきたいです。

小規模メーカーで1名のみでいくつもの他業務も抱えながら運用している 小規模メーカーでの工夫等情報共有できるとありがたい。

信頼される医療パートナーへ向け、企業内研修をより充実させ、実践度を高めていきますので、引き続きご支援のほどお願い致します。

新しい方にMROの取り扱いを引き継ぐ方の為の MRO取扱い講習会を年2回実施してほしい。

新制度への対応・教育事情について、中小企業レベルの他社の事例で紹介してほしい。

世間の流れに合わせて、システム認定講習会を除き、MR認定センターの会合はハイブリッド型(Face to Face+Web)を希望します。

請求書を紙媒体のみではなく、電子媒体でもいただけるようになると良いです。

他企業の現状に対する情報交換の場を今後も提供頂ければ幸いです。

他社の研修部門との情報共有の場の設定や教育研修に関する定期講習会の開催を要望いたします。

他社状況を共有するような場を設けていただけると幸いです。

---

多くの企業ではMROや学習ポータルなどの処理は担当者が他業務と兼任して実施しているかと思います。システムが新しくなり、ペーパーワークが減ったのは大変助かりますが、MROマニュアルに加えて①どの時期に何を実施する、②具体的な事例を持って内容がわかる資料などがあるとよいのではないかと思います。担当者交代となった際に新しい担当者が何をいつやるのか、どのような場合に何をやるのかなどは、普段実施していただいているミーティングなどでPPTで紹介していただいているようなものが分かりやすいと感じました。MROマニュアルではPC上の操作はわかりますが、どのような場合に使用する(べき)機能なのか、などが書いてありませんので判断に迷うことがございます。ご検討いただけますと幸いです。

---

電子書籍の使い勝手の向上を切にお願いします。

---

日々の改善に感謝します。今後ともより良い内容にして頂ければと思います。

---

認定証の外字登録が出来るようにして頂きたく思います。認定証はMRの誇りですので、本人の名前が正しく表示されるよう、外字を登録出来るようにシステムの改修を要望致します。

---

認定制度抜本改革の意義や、GIOやSBOについて、MRの理解がまだ十分ではありませんが、資料がセンターや管理者目線のものしかなく、MR向けのわかりやすい資料がありません。昨年度は倫理教育資料の支援を中止されましたが、MR向け資料は継続してご提供頂けると幸いです。

---

復帰プログラムに関して、規定変更の検討をお願いいたします。現在休職者が認定証更新期限前に復職し、復帰プログラムを修了させているケースがありますが、実務教育に未修了年があるため一律限定認定証が更新時には発行されます。限定認定証が届き次第復帰プログラム受講済みの届け出を行い、認定証に変更いただきますが、タイムラグや二度手間を考えると、更新後ではなく、復職時に届け出を済ませることで、更新時には直接認定証が届くようなシステムに変更いただきたい。

---

毎年MR白書の調査をもう少し早い時期から実施頂きたい。月の中旬から月末にかけては業務が立て込んでいることが多いため、月の初めから月末までの期間としていただけると非常にありがたいです。

---

薬剤師人数は個人情報でありお答えできません。

---

要望ではありませんが、近年Pr.JOYやMONITAROなどのシステムでMRの病院訪問を管理をする医療機関が増えてます。MR活動を行うにあたり、医療機関がMR認定センターとは全く関係のないこれら企業の名札やアプリを重要視されており、この動きが加速していく事を心配しています。

---

要望としては特にありません。

---

来年度以降の倫理教育資料の作成や、業界内の統一などをご検討いただきたいです。以前実施頂いたような模範例等も示して頂けますと幸いです。

---